様式３(2020.08改)

作成日　令和　3年　2月　4日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000507
事業所名	まちのオアシスグループホーム前田

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板で情報を得たり施設の紹介をし ている。新型コロナウイルスの影響で、町内会の行事の参加や喫茶店やコンビニなどの買い物、ボランティアの受け入れなどは自粛しているが、「豊橋祭りのサテライト会場」と命名してホーム内で祭りを実施し、豊橋祭りのDVDを流して豊橋音頭を踊り参加気分を味わい、地域との繋がりを忘れないようにしている。また、日々の散歩で挨拶を交わし、地域の一員として交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議の年間計画を作成し年6回開催している。多くの人が参加できるように開催日を工夫し、実績を上げ ている。運営状況やヒヤリハット、事故報告などはデータ 化を図り分りやすく報告している。今年度は新型コロナウイルスの影響で開催が困難となり、5月より書面での開催となっている。入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員には予定議事と議事録を配布している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したり、介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝えている。地域包括とは、地域の困難事例の受け入れの依頼や相談を行うなど良好な協力関係を築いている。研修の案内は連絡簿にファイルしている。新型コロナウイルスの影響で市主催の作品展が中止となり展示できなかった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して情報を共有し運営に反映させている。家族からは新型コロナの影響もあり現状では電話やリモート面会時、衣類の補充などの折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。毎月のお便りや入居者の誕生日には日ごろの様子を写真にまとめ、家族に安心を届けている。また、お便りの呼びかけに家族も応えるなどの信頼関係も築いている。意見箱も設置し、意見や要望などが言いやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの影響で5月より書面での開催となっている。入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員には予定議事と議事録を配布している。今後、感染予防に対する知識を持ち適切な安全対策を図り、状況を見て開催していく予定にしている。外出自粛が続く中、「豊橋祭り」をホーム内で再現し、祭りのＤＶＤを流して豊橋音頭を踊り参加気分を味わい地域との繋がりを忘れないようにしている。また、花壇の一角を畑にし、さつま芋を収穫して手作りおやつを楽しんでいる。祭りや芋ほりの様子を「まちのオアシス新聞」に載せ家族に届けている。韓国料理のビビンバ丼や鍋など外食気分が味わえるように工夫をし、コロナ禍でも施設の中で楽しみながら気分転換を図れるようにしている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										